

富士時報

FUJI ELECTRIC JOURNAL



1990 VOL.63

ファジィ技術特集



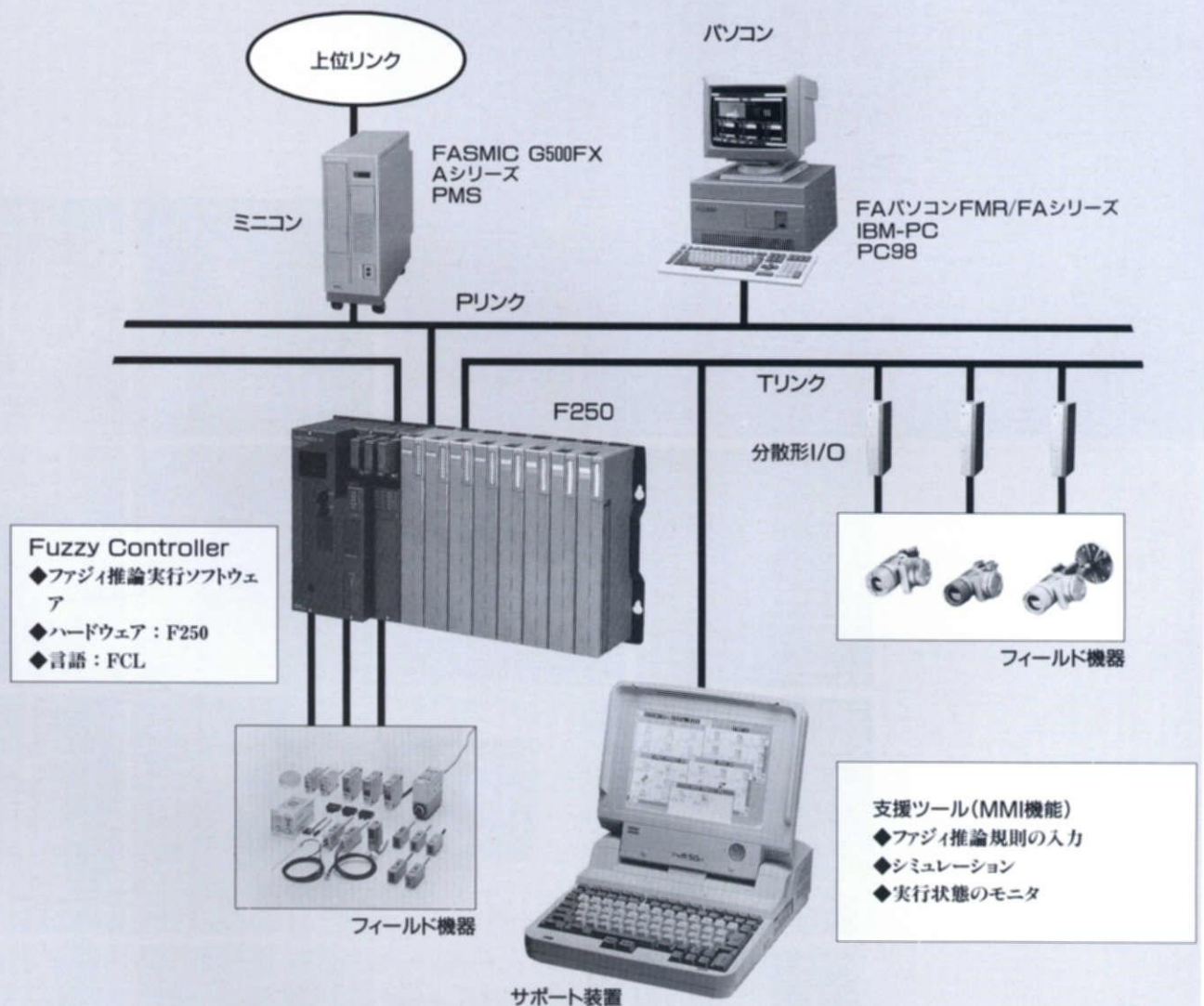
FUJI
ELECTRIC

エネルギーとエレクトロニクスの富士電機

FRUITAX

大規模システムへの適用可能なFRUITAX

ファジ制御とは、人間が行っている多量のあいまいな情報を用いた柔軟で適用性の高い操作方法を実現する制御方式です。自動化が困難でオペレータの勘や経験に基づいて、運転を行っている各種分野での制御の自動化が行えます。FRUITAX (Fuzzy Rule Information processing Tool for Advanced Control System) は、ファジ推論をPC(プログラマブルコントローラ)に搭載したことにより、演算の高速化、信頼性の向上が図れ、中～大規模システムへの適用が可能となります。



特長

- 汎用PC(プログラマブルコントローラ)で、ファジ制御が実現できます。
- 制御状態の監視と推論状態の表示ができます。
- 制御規則の変更シミュレーションと、その効果の確認が制御動作中にできます。
- 支援機能が充実し、操業データからの知識の獲得ができます。
- 推論速度は20ミリ秒(32ルール当たり)です。



*本誌に記載されている会社名および製品名は、それぞれの会社が所有する
商標または登録商標である場合があります。